

議 会 報 告

相模原市議会議員

みす城太郎 城熱通信スクラム

発行日 令和4年10月
 発行 市民民主クラブ
 責任者 三須城太郎
 相模原市中央区中央2-11-15
 ☎042-769-8312

令和4年相模原市議会定例会9月定例会議が8月23日(火)から9月30日(金)までの39日間をかけて開催されましたのでご報告致します。

議案

議案につきましては、令和3年度相模原市一般会計歳入歳出決算や様々な特別会計歳入歳出決算、相模原市簡易水道・下水道事業会計決算、令和4年度相模原市一般会計補正予算（第5～7号）、議提議案、委員会提出議案、様々な条例改正などを含む計32件の議案が上程され、全て認定・可決・同意されました。

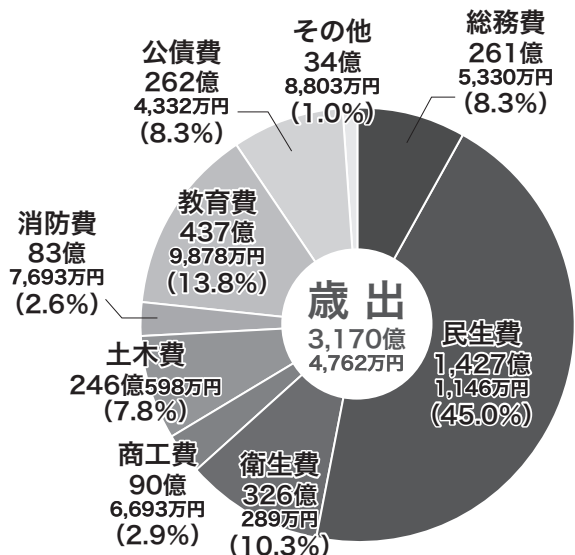
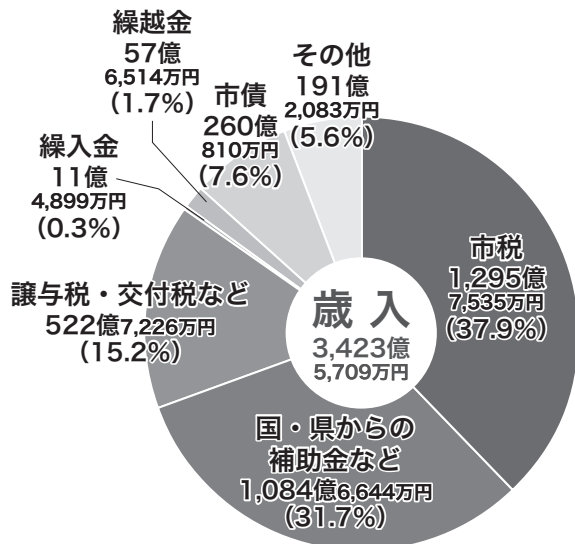


令和3年度 決算 を認定！

9月の議会は昨年度の決算を審議する議会です。一般会計の決算額は、歳入総額が3,423億5,709万円で前年度と比べると480億9,429万円（12.3%）減少となり、主に新型コロナウイルス感染症の影響に係る特別定額給付金事業補助金の終了等により、国庫支出金の減少や市税などの減少によるものです。歳出の総額は3,170億4,761万円で前年度と比べると625億3,863万円（16.5%）減少となり、主に特別定額給付金事業及び中小企業景気対策事業などの商工費などが減少したことによるものです。

歳入歳出差引額である形式収支は253億947万円となり、翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた実質収支は247億2,920万円の黒字となりました。

一般会計決算の構成



一般質問

本定例会議では、下記項目の通り一般質問を行いましたので抜粋して内容を報告致します。

1. 中学校での温かい給食の実現に向けて
 - (1) 全員喫食の早期実現について
 - (2) 新給食センターの整備について
2. 公園及びスポーツ施設について
 - (1) 指定管理者の公募におけるサウンディング型市場調査導入の目的等について
 - (2) 公園施設及びスポーツ施設におけるサウンディング型市場調査実施の狙いについて
 - (3) 相模原スポーツ・レクリエーションパーク北側ネットの設置について
3. 脱炭素社会の実現に関する連携協定締結について
 - (1) 「エコアクション21」について
 - (2) 具体的な取組について
4. 消防団活動のDXの推進について
 - (1) 出動指令の現状と課題について
 - (2) 消防団活動に関するアプリの活用について

中学校での温かい給食の実現に向けて**質問**

令和8年中の運用開始となれば、現在の小学5年生から全員喫食による給食が実現することになる。一方で、それまでの子どもたちにも平等に温かい給食を提供し、喫食してもらうことが大事。運用開始まで4年間ほどになるが、それまでの期間だけでもデリバリー方式でも、何か工夫することで温かい給食が食べられるようにできないか。

答弁

温かい給食を提供するためには、衛生基準上、食缶方式を導入する必要があるが、全員喫食が始まるまでの間に食缶等の配送や洗浄、保管などに要する新たな設備や体制の整備が必要になることから実現は難しい。

要望

令和8年の給食センター方式運用開始までの子どもたちにも温かい給食を提供できるような方法がないか、今後も学校給食あり方検討委員会等で検討して頂きたい。

相模原スポーツ・レクリエーションパークの北側ネットの設置について**質問**

相模原スポーツ・レクリエーションパーク内の人工芝グラウンド等北側にある共同使用区域へのボールの飛び出しが散見され、利用者の多くがボールを蹴ることやラケットで打つのに力を制御している。防球ネット設置などの対策が必要と考えるが、見解は。

答弁

現在は高さ4mの防球フェンスを設置しているが、ボールの飛び出し防止には、より高さのあるネットの設置が必要。今後、ボールの飛び出し事例を検証し、ネットの構造や高さ等を検討するとともに、米軍と必要な協議を行っていく。

要望

早期の設置実現に向け尽力して頂きたい。

消防団活動に関するアプリの活用について**質問**

消防団の出動指令についてまだまだ改善の余地がある。横須賀市や海老名市でも導入しているアプリは、消防団活動の利便性の向上が見込めると考えるが、その機能と、導入についての見解は。

答弁

当該アプリについては、出動指令と同時に、スマートフォン等の画面上で災害場所や消防水利の位置を表示できる機能などが備わっている。導入については、他都市における運用状況や効果を踏まえ、消防団員の意見を伺いながら検討していく。

要望

導入により情報伝達もスムーズになり、災害場所や消防水利の位置もいち早く確認することができるようになる。地元出身でない方や若い団員のためにもアプリ導入は必要。早期導入を。